

■みどりの将来像

札幌市では、基本理念である「実現しようみんなの手で、人とみどりが輝くさっぽろ」を受け、以下の4つを目指していくみどりの将来像とします。

●私たちが守り・はぐくむみどり

私たちの生活において欠かすことのできないみどりを、一人ひとりが楽しみ協力しながら守り育てていくことを目指します。

●私たちの歴史と文化が薫る個性豊かなみどり

みどりに囲まれた暮らしの空間のなかで、みどりを楽しむ生活文化をはぐくむとともに、歴史や文化を生かした個性ある地域のみどりを守り育てて、ゆとりと安らぎのあるみどり豊かな地域づくりを目指します。

●地球環境を守り、私たちと自然が身近に共生するみどり

私たちの生活にうるおいと安らぎをもたらす山並みや緑地・農地のほか、河川などの身近なみどりを守り育てていくことで、地球環境や生物の多様性が保全される自然環境の連続化を目指します。

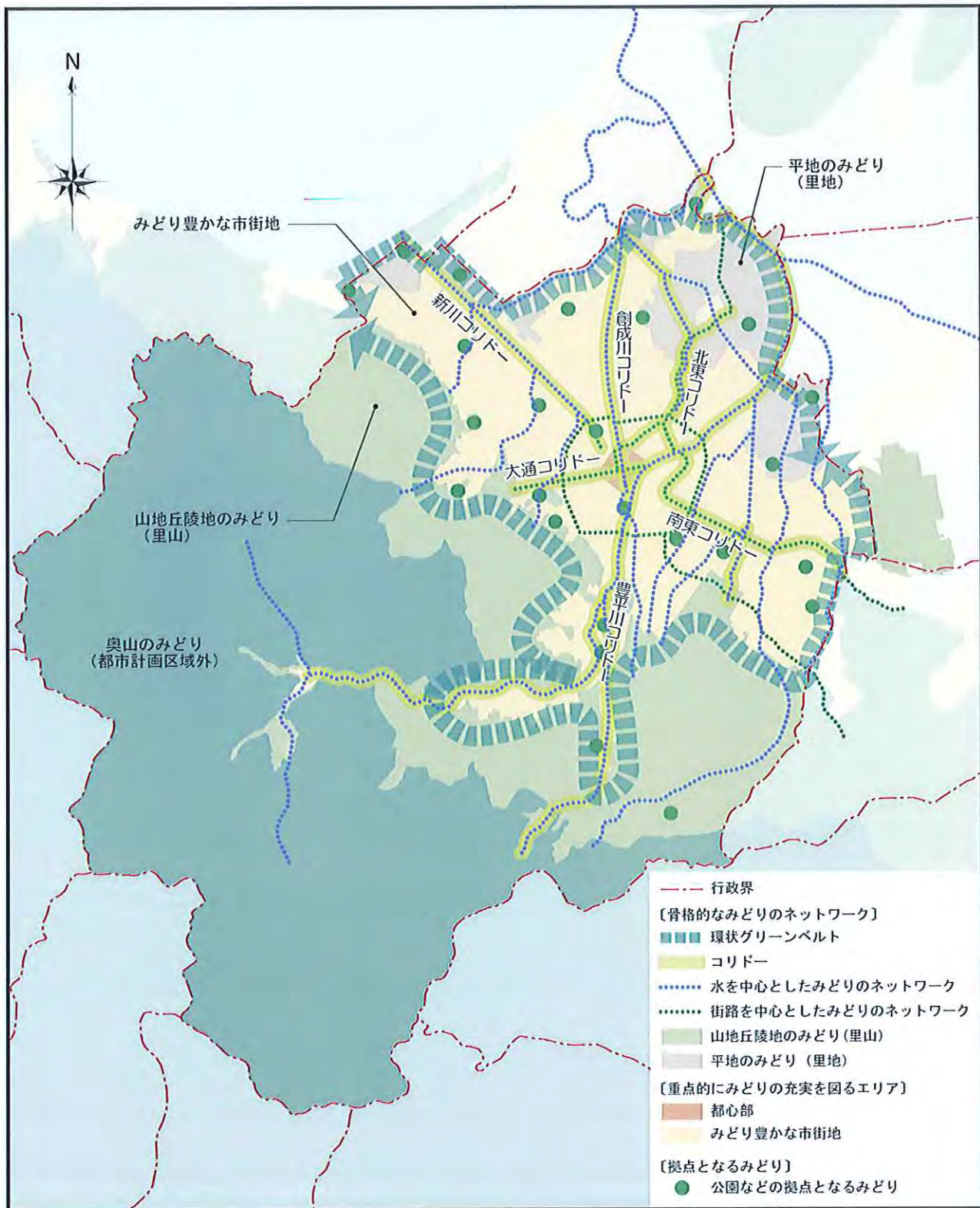
●私たち誰もが安心して活用できる人に優しいみどり

ユニバーサルデザインによる公園緑地づくりの定着と、誰もが活用できる人に優しい公園緑地を目指します。

※ユニバーサルデザイン

高齢者や障がい者のための特別な仕様をつくるのではなく、最初から多くの人の多様なニーズを反映してつくられた製品、建物、環境のデザイン。

1 みどりの将来像図[全体配置]

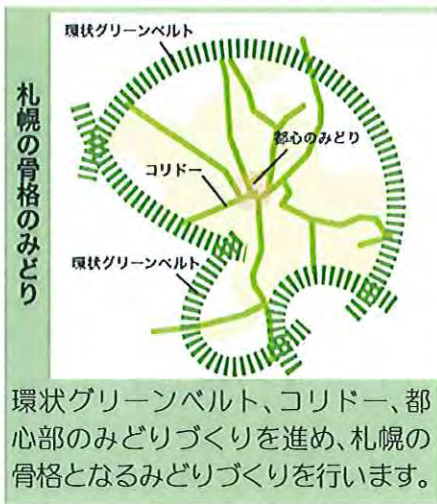


※**奥山** 山岳地帯として自然が豊かであり、土地の位置、形状その他の土地の状況からみて自然環境を保全すべき地域で、都市計画区域外に位置する。(国有林が大部分を占める)

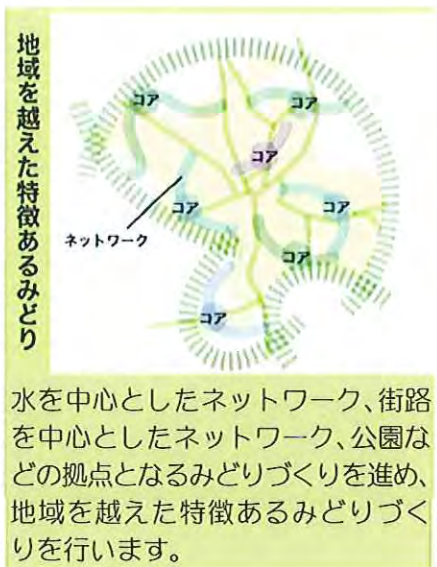
※**里山** 市街地の周辺にあって、みどりが比較的豊かなであり、みどりを保全・創出しながら、市街地の周辺にふさわしい土地の活用を図る山地丘陵地で、市街化調整区域に位置する。

※**里地** 市街地の周辺にあって、みどりが比較的豊かなであり、みどりを保全・創出しながら、市街地の周辺にふさわしい土地の活用を図る平地で、市街化調整区域に位置する。

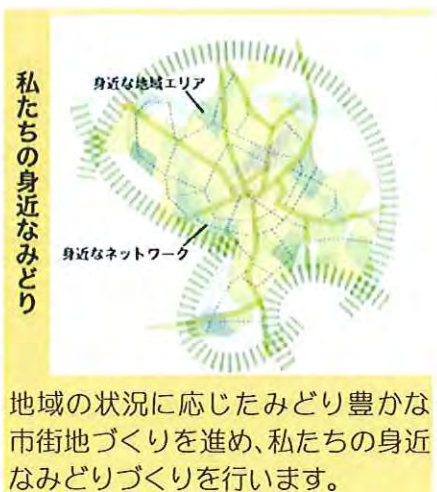
【みどりの将来像の実現に向けた「みどりとみどりをつなぐ」段階的な考え方】



将来像		
環状グリーンベルト		札幌らしい山並みや農地・草地などが保全され、市街地周辺のみどりのネットワークづくりが推進されます。CO ₂ 削減や大気浄化といった環境保全や、多様な生物の生息空間が確保されます。
コリドー		主要な道路や河川のみどりが保全・創出・連続化され、特色あるみどりの軸がつくられるとともに、多様な生物の移動空間が確保されます。
都心部		都心部の各種プロジェクトにおいて、みどりが保全・創出され、札幌の顔にふさわしいみどり豊かな景観が形成されます。



将来像		
水を中心としたネットワーク		河川とその周辺のみどりがネットワーク化され、水とみどりの景観軸がつくられるとともに、生物の移動空間が確保されます。
街路を中心としたネットワーク		街路樹が適正に配置・育成されるとともに、花を活用した美しく快適な歩行空間をつくることで、札幌の軸となる道路景観が形成されます。
公園などの拠点となるみどり		拠点となる公園と重要な公共施設のみどりづくりを進めることで、特色ある景観がつけられるとともに、防災機能の充実が図られます。



将来像		
みどり豊かな市街地		緑化重点地区のほか、それぞれの地域で、特徴あるみどりづくりが進められ、地域の歴史や文化が薫る市街地景観が形成されます。

U みどりの将来像の実現に向けた目標

札幌市が目指すみどりの将来像を実現するため、全体としてのみどりの量(総量)の目標を定めるとともに、4つの将来像それぞれに量と質に関する目標を定めて計画を進めていきます。

●総量目標 市域のみどりの量を維持します。

札幌市のみどりは、郊外(市街化調整区域)での大規模な開発による急激な減少はなくなっていくものの、市街地(市街化区域)における土地利用により、今後も、僅かずつ減少するものと予想されます。

このため、公園緑地の整備のほか、緑保全創出地域制度に基づくみどりの創出や市民などとの協働による身近なみどりの創出などにより、市域(都市計画区域内)における現在のみどりの量31,225ha(都市計画区域内の樹林地、草地、農地、水面の面積)を維持していきます。

●「私たちが守り・はぐくむみどり」に向けた目標

市民・活動団体・企業など、より多くの人がみどりの活動にかかわっていくことを目指し、「みどりづくりなどに参加した市民の割合」を目標に定めるとともに、その活動が充実して継続されることを目指し、「みどりづくりなどに今後も参加したいと思っている市民の割合」を目標に定めます。

目標	現況値	目標値(H32)
○みどりづくりなどに参加した市民の割合	39.0%	3割増(50%)
○みどりづくりなどに今後も参加したいと思っている市民の割合	78.9%	現状以上(78.9%)

●「私たちの歴史と文化が薫る個性豊かなみどり」に向けた目標

札幌市では、「都心まちづくり計画」によってさっぽろの顔である都心の魅力づくりに取り組んでいることから、みどりの基本計画における街中のみどりの創出についても、都心部での取組みを喫緊の課題としています。このため、「都心部樹林率」を目標に定めるとともに、都心部の景観の向上を目指し「都心部がみどり豊かであると感じている市民の割合」を目標に定めます。

目標	現況値	目標値(H32)
○都心部樹林率	8.9%	1割増(10%)
○都心部がみどり豊かであると感じている市民の割合	68.7%	1割増(75%)